

病害虫発生予察指導情報 (ナシ・ニセナシサビダニ No.5)

平成26年6月25日
鳥取県病害虫防除所

1. 情報の内容

6月下旬現在、ニセナシサビダニの発生量は平年並となっている。

2. 情報の根拠

- (1) 6月下旬現在、県予察ほ場におけるニセナシサビダニの葉当たり個体数は1,141頭(平年:1,178.4頭)で、平年並の発生量となっている(表1)。
(2) 向こう1か月の気象予報から、今後も本種の増殖にやや好適と見込まれる。

表1 ニセナシサビダニの発生活動(園芸試験場)

月・旬	本年	平年
5・上	4.6	0.4
5・中	21.2	3.1
5・下	36.2	56.2
6・上	663.2	352.3
6・中	862.2	882.7
6・下	1,114.0	1,178.4

注) 殺ダニ剤無散布ほ場, 1葉あたり寄生個体数(3樹10葉調査)

3. 防除上注意すべき事項

新梢の停止期が遅く、ニセナシサビダニの被害が増加するような場合は、追加防除を行う。

(参考)) 防除区*におけるニセナシサビダニの発生活動

防除区 : 3月17日にハーベストオイル50倍液を散布

防除区 : 3月17日にハーベストオイル50倍液、

5月23日にハチハチフロアブル2,000倍液を散布

6月14日に //

表 ニセナシサビダニの発生活動(園芸試験場)

月・旬	無散布区	防除区	防除区
5・上	4.6	0	0
5・中	21.2	0	0
5・下	36.2	0	0
6・上	663.2	88.2	0.2
6・中	862.2	307.8	0
6・下	1,141.0	1,093.0	0.4

注) 1葉あたり寄生個体数

要約: 6月24日現在、防除区 においてはニセナシサビダニの発生密度が高くなっている。また、防除区 における本種の発生密度は低い。